



2024年11月1日

各位

上場会社名 株式会社ニッコー
代表者 代表取締役社長 大西 宏司
(コード番号 5367 東証スタンダード)
問合せ先責任者
常務取締役経理部長 濱田 悦男
(TEL 072-238-3641)

第2四半期(中間期)業績予想値と実績値との差異および 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2024年5月1日に公表しました2025年3月期(2024年4月1日~2025年3月31日)の第2四半期(中間期)業績予想と実績の差異および通期業績予想の修正についてお知らせします。

記

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)個別業績予想と実績の差異(2024年4月1日~2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想(A) (2024年5月1日)公表	百万円 4,800	百万円 450	百万円 480	百万円 340	円 銭 28.49
今回実績(B)	4,932	368	407	285	23.84
増減額(B - A)	132	△82	△73	△55	
増減率(%)	2.7	△18.1	△15.2	△16.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	5,033	491	522	363	30.42

2. 2025年3月期通期業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A) (2024年5月1日発表)	百万円 10,300	百万円 950	百万円 990	百万円 770	円 銭 58.65
今回予想(B)	10,000	700	750	530	44.36
増減額(B - A)	△300	△250	△240	△240	
増減率(%)	△2.9	△26.3	△24.2	△31.2	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	10,239	918	992	702	58.81

3. 修正理由

当第2四半期(中間期)は、社会経済活動の正常化や雇用・所得環境の改善、訪日観光客の増加などを背景に、景気は緩やかに回復傾向にあります。一方、不安定な国際情勢によるエネルギー・資源価格の高騰、人件費や物流費の上昇などによる物価上昇、金融市場の変動影響など依然として先行き不透明な状況が続いているとともに、当社の主力である電子部品業界が中国経済の停滞感を受け在庫調整が進む中、売上は当初予想通りとなるも、利益については改善傾向にあるものの、第2四半期(中間期)としては結果、期初予想を不本意ながら未達に終わりました。また、受注状況が改善傾向にあるものの、中国の景気や米国の大統領選の動向次第ではありますが、もう暫くは停滞感があるものと判断しており、よって通期予想を不本意ながら下方修正をいたしました。しかしながら将来的には自動車産業の環境改善や半導体市場等の改善など、市場環境は堅調な推移が見込まれるものと考えております。なお、中間配当金につきましては、期初予想通り変更ございません。

(注)本資料に掲載している業績予想数値等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上